

「奉献生活の年」



# 週報

B年

2014年

11月30日(日)

カトリック 園田教会

No. 1928



11月30日(日)

待降節第1主日

ミ サ(ベトナム語) 9:00 トゥアン神父

## 今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : プリント ハン チャン トウオイチェー

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : プリント ベトナム語の聖歌

拝領の歌 : プリント ベトナム語の聖歌

皆で唱える祈り : 東日本大震災被災者のための祈り II

閉祭の歌 : プリント シン ヴァン

## 今日の典礼奉仕者

先唱	河瀬
聖体奉仕	Sr. 北浜
第1朗読者	チュウン
第2朗読者	武永(青)
共同祈願・意向担当者	① 馬場 ② 外間 ③ 外間 ④ クエン
奉納と献金	建設・営繕委員会
典礼当番	市瀬
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	石垣(隆)

## 今日の行事・他

- ・クリスマス馬小屋設置（主：建設・営繕委員会）
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・侍者会（13:00～）。
- ・サン・ジュゼッペ聖歌隊練習(ミサ後)

## お知らせ

- ・12月7日(日)評議会終了後、延期のバザー委員会(事後まとめ)を開催いたします。関係者はお集まりください。
- ・年末の大掃除(12月14日)に傘立て(聖堂入口)の傘等を整理処分致します。ご協力お願いいたします。

## 【待降節の二つの側面】

「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」39 で述べられているように、待降節はキリストの二つの到来を待ち望む季節です。

第一の到来は、降誕祭で記念する救い主の誕生です。待降節が進むにつれて、日々の典礼は主の降誕に向けた準備としての内容が増してきます。

第二の到来は、終末のときのキリストの再臨です。年間最後の主日が「王であるキリスト」の主日であったように、待降節の直前にあたる「年間」の終わりの期間でキリストの再臨を記念してきました。待降節は、この主の再臨への待望の内容をそのまま受け継いで始まります。そのため、待降節の前半の典礼では、再臨への待望が主題となっています。

「典礼暦年と典礼暦に関する一般原則」より

39 待降節は二重の特質をもつ。それはまず、神の子の第一の来臨を追憶する降誕の祭典のための準備期間であり、また同時に、その追憶を通して、終末におけるキリストの第二の来臨の待望へと心を開ける期間でもある。この二つの理由から、待降節は愛と喜びに包まれた待望の時であることが明らかになってくる。

40 待降節は、11月30日、もしくは、それに近い主日の「前晩の祈り」に始まり、主の降誕の「前晩の祈り」の前に終了する。

41 待降節の主日は、待降節第1、第2、第3、第4主日と呼ぶ。

42 12月17日から24日に至る週日は、いっそう直接に主の降誕の準備に向けられている。

(カトリック中央協議会 HP 典礼解説から)

## 今週の暦

12月1日(月) 集会祭儀 6:30～

12月2日(火) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「教区 顧問会 10時」

12月3日(水) 《祝》日本宣教の保護者聖フランシスコ・ザビエル司祭  
ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

12月4日(木) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父

12月5日(金) ミ サ 6:30～ 永富神父(男子パウロ会)

12月6日(土) ミ サ 6:30～ ジョヴァンニ神父  
・入門講座(9:00～10:00)  
・教会清掃(総務第1週)

12月7日(日) 待降節第2主日 宣教地司祭育成の日  
こどものミサ・入門式・幼児洗礼 9:00 ジョヴァンニ神父

- ・定例評議会
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・バザー委員会(事後まとめ)開催→ 定例評議会後